2023年度　日本工学院専門学校

コンサート・イベント科　１年次

インターンシップ１

対象	１年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	田中朋子・島立麦人・森岡茂樹 小峰建・吉野雄一郎・山下顕治			実務経験	有	職種	音楽業界関係企業				

担当教員紹介

田中 朋子・・・ブライダル業界にてブライダルコーディネーターの実務に従事。
島立 麦人・・・照明業界にて、ホール管理業務やイベント運営業務の実務経験を有している。
森岡 重樹・・・演劇における舞台・音響、イベントでの舞台・音響などの実務経験を有する。
小峰 建・・・コンサート業界にて、音響ツアースタッフの実務経験を有している。
吉野 雄一郎・・・録音スタジオでの音響業務をはじめ、音響会社でのイベント会場、展示会会場、ホテル内などの音響などに従事。
山下 顕治・・・照明業界にて、コンサート、ライブハウス、演劇、PV撮影などの実務経験を有している。

授業概要

キャリア教育の一環として一人ひとりが社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や知識、態度をインターンシップ受け入れ先企業で学ぶ事を目的としている。

到達目標

ビジネスで通用するスキルを身に付ける。そのために職場や社外の大人とのコミュニケーションの仕方や電話での受け答え、ビジネスメールとのやり取りなど、社会人に必要なビジネススキルがどんなものであるのかを体感してくる事。またインターンシップで働くということを体験することで、自分にその仕事があっているのかどうか、またその理由が何なのかを改めて理解する事。

授業方法

インターンシップを実施する企業で、就業体験をする。事前に届け出が必要。インターンシップ終了後に参加レポートを提出する。授業としての要件を満たすためにはインターンシップ先で10日以上の実習を行うことが必要である。インターンシップ参加が決定した学生には、事前ガイダンスを行う。この授業は実務経験の豊富な企業の指導者の下で社会人としての業務経験を得ることができる実践的科目である。

成績評価方法

レポート　　40%　授業内容の理解度を確認するために実施する
平常点　　20%　積極的な授業参加度、授業態度によって評価する
その他　　40%　インターンシップ先担当者からの「評価報告書」

履修上の注意

出席率が80%を超えている事。事後、もしくはすでにインターンシップ開始後に申し出た場合、単位認定はできない。参加者は必ずインターンシップ保険に加入のこと（５００円／年度）。

教科書教材

教材はインターンシップ先による

回数	授業計画
第1回	ガイダンス・企業選定 企業選定をし、事前課題に取り組む
第2回	実習の注意点 インターンシップ契約書を企業と取り交わし、注意点などをまとめる
第3回	実習内容はインターンシップ先による 各回の到達目標はインターンシップ先による